

NEWS RELEASE

平成21年 5月29日
国土交通省中部地方整備局

1. 件 名：「平成21年度中部地方整備局関係補正予算の概要」
について
2. 概 要： 平成21年度補正予算配分に基づく中部地方整備局関係事業の概要を
お知らせします。
3. 配 布 先： 中部地方整備局記者クラブ
名古屋港記者クラブ
4. 問合せ先： 国土交通省 中部地方整備局

＜ 総 括 ＞ 企 画 課 長 荒川 泰二 電話 052-953-8127

(一括配分予算関係) 会 計 課 長 古家野 隆之 電話 052-953-8135

＜ 都市・住宅関係 ＞ 都市整備課長 中西 賢也 電話 052-953-8573
住宅整備課長 中崎 ふじの 電話 052-953-8574

＜ 河川関係 ＞ 河川計画課長 長田 仁 電話 052-953-8148

＜ 道路関係 ＞ 道路計画課長 四童子 隆 電話 052-953-8168

＜ 港湾関係 ＞ 港湾計画課長 仙崎 達治 電話 052-651-6463

＜ 海岸関係 ＞ 港湾計画課長 仙崎 達治 電話 052-651-6463
河川計画課長 長田 仁 電話 052-953-8148

＜ 官庁営繕関係 ＞ 計 画 課 長 村上 幸司 電話 052-953-8185

平成 2 1 年度 中部地方整備局関係 補正予算の概要

記者発表資料



平成 2 1 年 5 月

国土交通省中部地方整備局

平成 2 1 年度中部地方整備局関係補正予算の概要について

目 次

I. 平成 2 1 年度 補正予算の概要

1. 概 要	-----	1
2. 平成 2 1 年度補正予算 事業のポイントマップ	-----	4
3. 平成 2 1 年度中部地方整備局補正予算一覧表		
i. 平成 2 1 年度補正予算配分に基づく中部地方整備局関係事業費	-----	5
ii. 一括配分予算関係	-----	6
4. 代表事業箇所個表	-----	7
5. 平成 2 1 年度補正予算 県別主要事業箇所一覧表	-----	33

I. 平成21年度 補正予算の概要

1. 概要

平成21年度に取りまとめられた「経済危機対策」に基づく補正予算については、底力発揮・21世紀型インフラ整備、地域活性化等、安全・安心確保などを推進するための予算配分がなされました。

中部地方整備局においても、地域間の連携促進、地域産業の生産性向上、国際競争力強化等に資するための道路整備や港湾拠点整備、地震・ゲリラ豪雨などの自然災害から地域を守る洪水・高潮等防災対策等、低炭素社会への移行へ向けた自然エネルギー活用等の整備を推進します。なお、地域経済情勢を踏まえ、景気回復に全力を尽くす観点から一層のすみやかな執行に努めます。

◆補正予算額

補 正 予 算 額 2, 0 7 3. 4 億円

(参考) 平成21年度当初 7, 9 7 3. 4 億円

※上記予算額は、直轄事業と補助事業の合計

※平成21年度当初には、地域活力基盤創造交付金を含んでいない。

補正予算のポイント

◆底力発揮・21世紀型インフラ整備

広域的な物流の移動・安全・生産効率の向上を図る交通アクセス整備や国際物流拠点の取扱能力を高める港湾整備等を推進します。また、「国土ミッシングリンク」を結合することで、広域ネットワークを構築し、観光地へのアクセス向上、緊急医療ネットワークの強化など、地域の発展に大きな役割を果たします。

【主な実施箇所等】

- ・近畿自動車道伊勢線<名古屋環状2号線（名古屋西～飛島^{とびしま}区間）> 【 8 億円】
名古屋都心の交通渋滞の緩和を図るため、新たに事業着手する。
- ・国道302号名古屋環状2号線（名古屋南IC～高針^{たかばり}JCT区間） 【約 33 億円】
名古屋南IC～高針JCT間の平成22年度供用へ向け工事を推進する。
- ・東海環状自動車道（岐阜県） 【約 34 億円】
関～養老間の用地取得等を進め、事業推進を図る。

- ・国道23号^{めいほう}名豊道路（愛知県^{あんじょう}安城市他）【約 24 億円】
知立バイパス（和泉 IC～芦池 IC 間）において現道23号の交通混雑緩和を図るため、立体化、4車線化工事を推進する。
- ・伊豆縦貫^{いずじゅうかん}自動車道 東駿河湾環状道路（静岡県三島市、函南町^{かんなみちょう}）【 39 億円】
今年度夏頃供用予定の沼津岡宮 IC～三島塚原 IC 間に引き続き、三島塚原 IC～大場・函南 IC 間の工事を推進する。
- ・国道42号^{くまのおわせ}熊野尾鷲道路（三重県熊野市、尾鷲市）【 25 億円】
防災・医療など地域住民の安心・安全を守る「命の道」整備のため工事全面展開。
- ・清水港（静岡市清水区）【約 8 億円】
新たなコンテナターミナルの岸壁工事等を推進する。

◆地域活性化等

交通の分散による交通渋滞緩和や緊急輸送道路の確保など、災害時のネットワーク機能強化及び地域開発の支援等、地域活性化に寄与する道路整備等を推進します。

【主な実施箇所等】

- ・国道23号中勢道路（三重県津市、松阪市）【 20 億円】
現道23号の交通混雑緩和を図るため、工事を推進する。

◆安全・安心確保等

社会資本ストックの耐震化^{たいしん}・予防保全や自然災害から地域を守るゲリラ豪雨、洪水・高潮等防災・災害対策、交通の安全確保対策、公共施設のバリアフリー等を推進します。

【主な実施箇所等】

- ・櫛田川^{くしだがわ}河川改修事業（三重県松阪市^{まつさかし}）【約 3 億円】
高潮区間（高須^{たかす}地先）の堤防工事を完成する。（高潮堤防工事）
- ・天竜川^{てんりく}河川激甚災害特別対策事業（長野県箕輪町^{みのわちよう}）【約 2 億円】
再度災害防止のため河道掘削等工事を推進する。
- ・横山ダム再開発事業（岐阜県揖斐川町^{いびがわちよう}）【約 10 億円】
洪水調節容量回復のため堆積した土砂掘削工事を推進する。
- ・唐沢砂防えん堤（長野県伊那市^{いなし}）【 4 億円】
土砂災害防止ため砂防えん堤工事を推進する。

- ・ 富士海岸（静岡県富士市） 【約 6 億円】
高潮対策のため堤防強化工事を推進する。
- ・ 下田港（静岡県下田市） 【約 11 億円】
避難船舶の安全確保のための防波堤工事を推進する。
- ・ ^{おわせ}尾鷲港（三重県^{おわせし}尾鷲市） 【約 2 億円】
大規模地震に対応した岸壁耐震工事を推進する。

◆低炭素革命

低炭素社会へ向け公共建築物への太陽光発電の導入等を推進します。

【主な実施箇所等】

- ・ 道の駅において太陽光発電施設を設置（三重県^{きほうちょう}紀宝町他） 【約 0. 5 億円】
低炭素社会へ向け、情報提供施設やトイレの照明に試行的に導入する。

平成21年度補正予算 事業のポイントマップ

凡例

底力発揮・21世紀型インフラ整備
地域活性化等
安全・安心確保等
低炭素革命等

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】
《三大都市圏環状道路・ミッシングリンクの結合》
◆国道475号 東海環状自動車道
関～養老間の用地取得等を進め、事業推進を図る

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】
《三大都市圏環状道路・ミッシングリンクの結合》
◆近畿自動車道伊勢線
名古屋環状2号線（名古屋西～飛島区間）
名古屋都心の交通渋滞の緩和を図るため、新たに事業着手する

【地域活性化等】
《地域交通の活性化等》
◆国道23号 中勢道路
現道23号の交通混雑緩和を図るため、工事を推進する

【安全・安心確保等】
《洪水・高潮等防災・災害対策》
◆櫛田川（高須地先）
今回の補正予算により高潮被害の想定される区間の高潮堤防工事を完成させ、安全性を向上する

【安全・安心確保等】
《社会資本ストックの耐震化》
◆尾鷲港（林町地区）
今回の補正予算により、間近に予測される東南海・南海地震等に対して、岸壁の耐震性を強化する

【低炭素革命等】
《公共建築物への太陽光発電の導入》
◆道の駅において
太陽光発電施設を設置
低炭素社会に向け、今回の補正予算で、一部の道の駅で情報提供施設やトイレの照明の電源に太陽光発電を試行的に導入する

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】
《主要都市間の規格の高い道路等の整備》
◆国道42号 熊野尾鷲道路
◆近畿自動車道紀勢線（尾鷲北～紀伊長島）
防災・医療など地域住民の安心・安全を守る「命の道」整備のため、工事を全面展開する

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】
《主要都市間の規格の高い道路等の整備》
◆国道23号 名豊道路
知立バイパス（和泉IC～芦池IC間）において現道23号の交通混雑緩和を図るため、立体化・4車線化工事を推進する

【安全・安心確保等】
《社会資本ストックの予防保全》
◆横山ダム再開発
今回の補正予算により、ダムに堆積した土砂を取り除き、洪水調節機能を回復し、豪雨等に対する信頼性を向上する

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】
《港湾・空港インフラ強化》
◆清水港（新興津地区）
今回の補正予算によりコンテナターミナルの岸壁工事を推進する

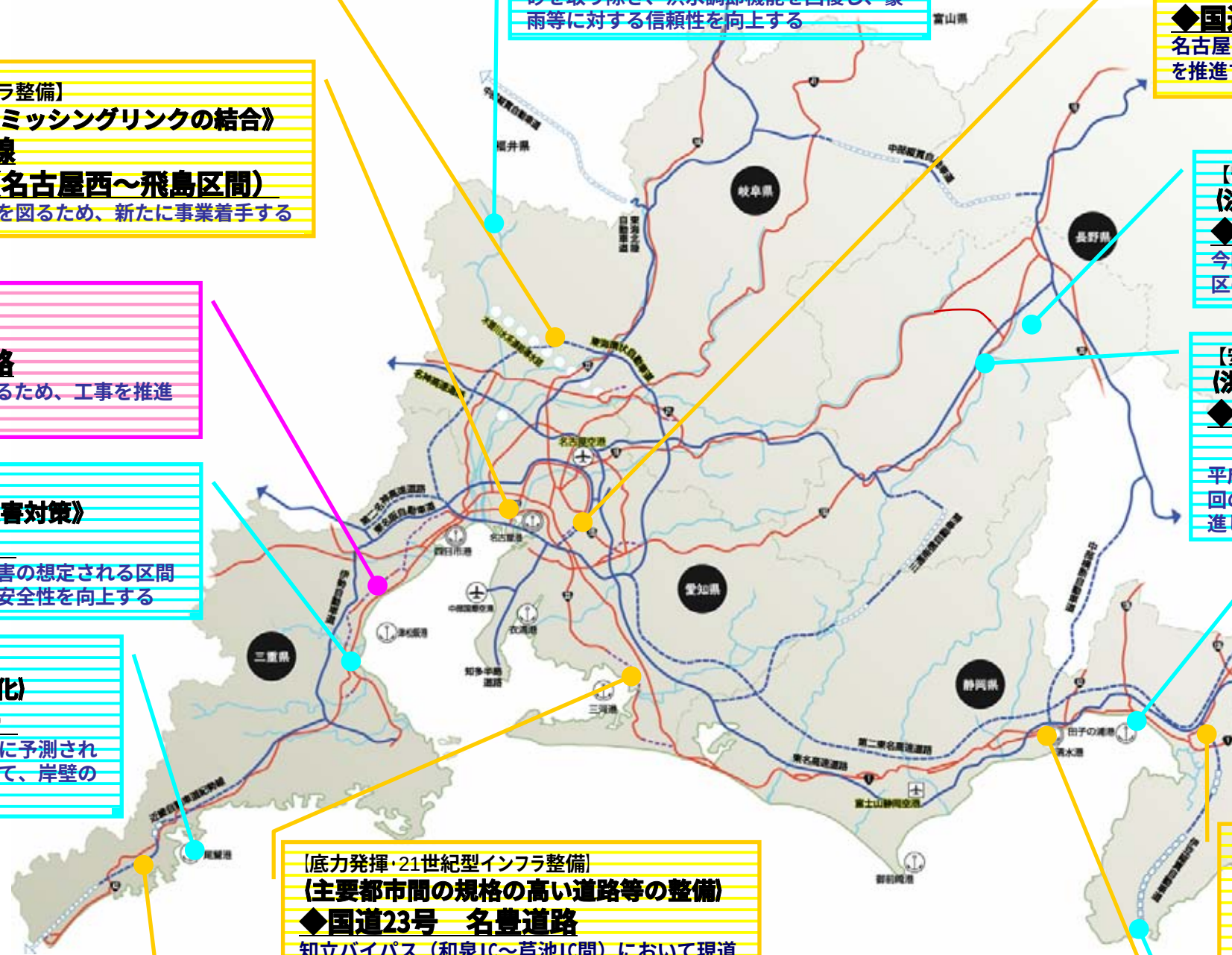
【底力発揮・21世紀型インフラ整備】
《主要都市間の規格の高い道路等の整備》
◆国道1号伊豆縦貫自動車道
東駿河湾環状道路
今年度夏頃供用予定の沼津岡宮IC～三島塚原IC間に引き続き、三島塚原IC～大場・函南IC間の工事を推進する

【安全・安心確保等】
《洪水・高潮等防災・災害対策》
◆唐沢砂防えん堤
今回の補正予算により、土砂災害の危険性の高い地区の砂防えん堤工事を推進し、安全性を高める

【安全・安心確保等】
《洪水・高潮等防災・災害対策》
◆天竜川河川激甚災害対策
特別緊急事業（箕輪町）
平成18年7月豪雨により広い被害が発生したため今回の補正予算により、河道掘削及び根固工事を促進し安全性を高める

【安全・安心確保等】
《洪水・高潮等防災》
◆富士海岸
今回の補正予算により、波高の高い駿河湾に面した富士海岸の老朽化進む堤防の強化工事を推進し安全性を高める

【安全・安心確保等】
《交通の安全確保対策》
◆下田港（下田地区）
今回の補正予算により、避難船舶の安全性確保のため防波堤工事を推進する



3. 平成21年度中部地方整備局関係補正予算一覧表

i. 平成21年度補正予算配分に基づく中部地方整備局関係事業費

(単位:百万円)

	当 初 (A)			補 正 (B)			合 計 (A+B)		
	直轄	補助	計	直轄	補助	計	直轄	補助	計
河 川 関 係	66,194	47,328	113,522	30,513	11,124	41,637	96,707	58,452	155,159
海 岸 関 係	4,352	7,966	12,318	5,327	1,080	6,407	9,679	9,046	18,725
道 路 整 備 関 係	161,643	22,930	184,573	114,541	12,543	127,084	276,184	35,473	311,657
港 湾 関 係	25,006	7,805	32,811	9,330	2,603	11,933	34,336	10,408	44,744
住 宅 対 策 関 係		44,559	44,559		1,050	1,050		45,609	45,609
市 街 地 整 備 関 係		111,726	111,726		414	414		112,140	112,140
道 路 環 境 整 備 関 係	57,235	35,450	92,685	2,266	5,766	8,032	59,501	41,216	100,717
都 市 水 環 境 関 係	4,468	7,415	11,883	1,150	324	1,474	5,618	7,739	13,357
地 域 活 力 基 盤 整 備 関 係		0	0		0	0		0	0
下 水 道 関 係		168,390	168,390		6,557	6,557		174,947	174,947
公 園 関 係	3,117	19,483	22,600	0	752	752	3,117	20,235	23,352
官 庁 営 繕 関 係	2,268		2,268	1,998		1,998	4,266		4,266
合 計	324,283	473,052	797,335	165,125	42,213	207,338	489,408	515,265	1,004,673
そ の 他									
総 計	324,283	473,052	797,335	165,125	42,213	207,338	489,408	515,265	1,004,673

- 注 1) 道路整備関係、道路環境整備関係には、都市・住宅関係事業の街路事業、道路環境整備の事業費を含む。
 2) 住宅対策関係には、河川関係事業の住宅関連特定治水の事業費を含む。
 3) 都市水環境関係は、河川関係事業の都市水環境事業と都市・住宅関係事業の都市水環境事業を合わせたもの。
 4) 港湾空港関係事業費には起債事業費を含まない。
 5) 中部地方整備局における補助事業の対象は、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県である。
 6) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合がある。

ii. 一括配分予算関係

平成13年度から導入された「公共事業等予算の一括配分制度」は、地方のニーズをより一層的確に反映した住宅・社会資本整備を促進するため、中央省庁等改革基本法に基づき、事業の決定及び執行に関する大臣の権限をできるだけ地方整備局等へ委任し、各地域単位での直轄事業の実施、補助事業の調整等を総合的に行う事を目的としています。

【直轄事業費】

(単位:百万円)

	本省配分	一括配分（整備局配分）	合計
治水	30,359	154	30,513
海岸	5,327	0	5,327
道路整備	105,885	8,656	114,541
港湾	9,330	0	9,330
道路環境整備	827	1,439	2,266
都市水環境	0	1,150	1,150
公園	0	0	0
官庁営繕	0	1,998	1,998
合計	151,728	13,397	165,125

【補助事業費】

(単位:百万円)

	本省配分	一括配分（整備局配分）	合計
治水	2,113	9,011	11,124
海岸	786	294	1,080
道路整備	6,347	6,196	12,543
港湾	1,500	1,103	2,603
住宅対策	0	1,050	1,050
市街地整備	144	270	414
道路環境整備	2,410	3,356	5,766
都市水環境	0	324	324
地域活力基盤整備関係	0	0	0
下水道	1,800	4,757	6,557
公園	276	476	752
合計	15,376	26,837	42,213

【補助事業費 県別内訳】

(単位:百万円)

	本省配分	一括配分（整備局配分）	合計
岐阜県	2,599	6,256	8,855
静岡県	6,132	6,079	12,211
愛知県	4,433	10,885	15,318
三重県	2,212	3,617	5,829
合計	15,376	26,837	42,213

注) 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合がある。

物流拠点のアクセス性を高める名古屋都市圏環状道路を整備

～近畿自動車道伊勢線

名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）～

補正予算事業費：8億円

1. 事業概要

近畿自動車道伊勢線は、名古屋市から伊勢市に至る延長約81kmの高速自動車国道です。うち当該区間（名古屋西～飛島村：約12km）は、名古屋環状2号線の一部区間として、都市内の渋滞緩和等を目的とした名古屋圏の環状道路を形成しており、一般道路（一般国道302号）との複断面により構成されています。

事業主体

国・高速道路株式会社

事業期間

平成21年度～

全体事業費

約1,350億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

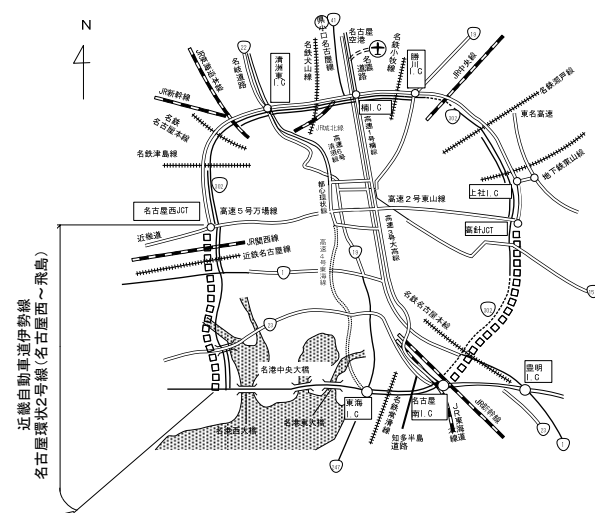
今回補正予算により、新たに事業着手し、工事着手に向け調査設計等を実施します。

事業箇所

起点：愛知県名古屋市中川区島井町
終点：愛知県海部郡飛島村木場一丁目

3. 整備効果

当該道路の整備により、名古屋都市部に集中する交通を適切に分散導入するとともに、通過交通をバイパスし名古屋都心の交通渋滞を緩和、また、特定重要港湾名古屋港、中部国際空港へのアクセス強化を図ります。



<名古屋西JCT付近>

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】

物流拠点のアクセス性を高める名古屋都市圏環状道路を整備

～国道302号 名古屋環状2号線～

補正予算事業費：33.4億円

1. 事業概要

名古屋市の外縁を形成する総延長約66kmの環状道路で、市内から放射状に伸びる幹線道路や名古屋高速道路と主要地点で連絡し、都市内の渋滞を緩和することなどを目的に計画された幹線道路であり、自動車専用道路と一般道路（一般国道302号）の複断面により構成されます。

事業主体

国

事業期間

昭和46年度～

全体事業費

約5,300億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

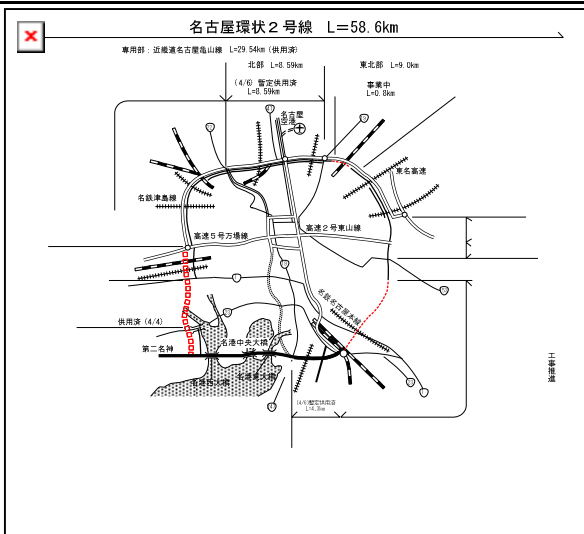
今回の補正予算により、東部・東南部区間の平成22年度の供用に向け橋梁・改良工事等を実施します。

事業箇所

起点：名古屋市中川区富田町
終点：名古屋市中川区富田町

3. 整備効果

当該道路の整備により、通過交通のバイパス、流入交通の分散化により、名古屋都心の交通渋滞の緩和が期待されます。



＜有松地区の工事状況＞

【道路部】

地域を支える道路ネットワーク機能の強化

くまのおわせ
～国道42号熊野尾鷲道路～

補正予算事業費：25億円

1. 事業概要

国道42号熊野尾鷲道路は、近畿自動車道紀勢線と一体となつて、三重県尾鷲・熊野地域への高速交通サービスの提供による交流・連携、並びに現道42号の雨量規制区間の解消を目的に計画された三重県尾鷲市南浦から熊野市大泊町に至る延長18.6kmの一般国道の自動車専用道路です。

2. 平成21年度補正予算事業内容

今回の補正予算の充当により、新鹿中山地区、大泊地区等において橋梁工事、道路改良工事を実施します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により、新鹿中山地区、^{あたしかなかやま}大泊^{おおどまり}地区において橋梁工事・道路改良工事を推進し、^{あたしかなかやま}新鹿^{おおどまり}IC(仮称)から大泊IC(仮称)の早期整備を図ることで、災害時の緊急輸送道路の早期確保及び通勤・通学、医療などの日常生活圏域を拡大させる高速交通ネットワークの機能強化が図られます。

事業主体

玉

事業期間

平成8年度～

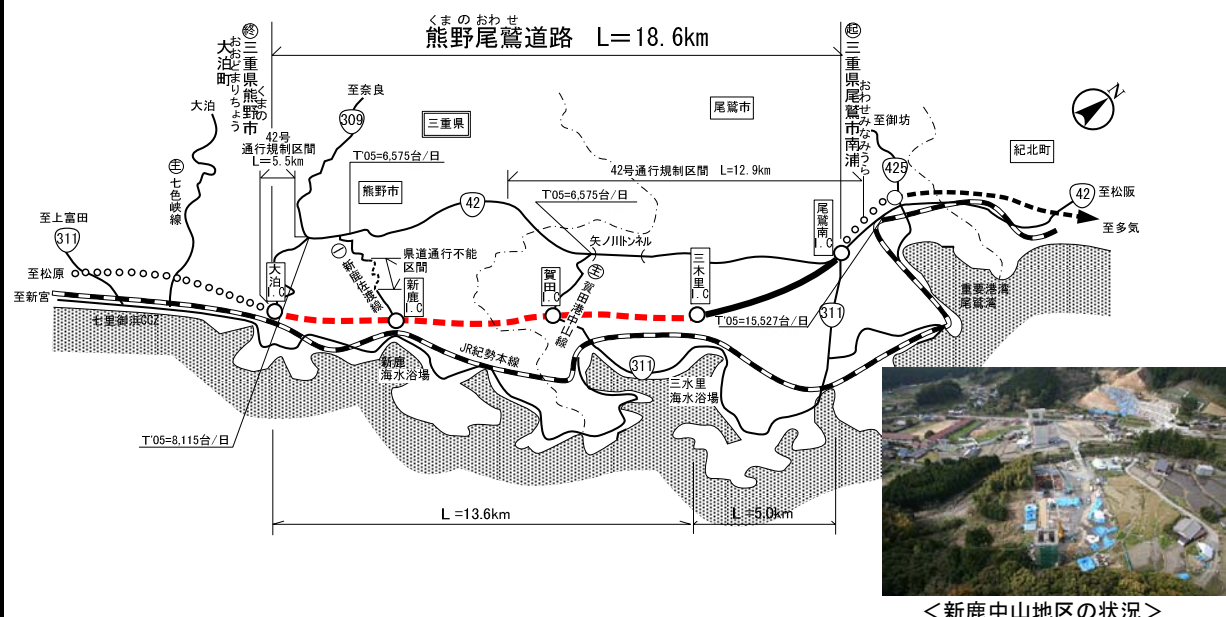
全体事業費

約 1, 4 0 0 億円

事業箇所

きてん み え おわせ みなみうら
起点：三重県尾鷲市南浦

しゅうてん み え くまの おおどまりちよう
終点：三重県熊野市大泊町



＜新鹿中山地区の状況＞

道路部

【底力発揮・21世紀型インフラ整備】

物流拠点のアクセス性を高める名古屋都市圏環状道路を整備

～国道475号 東海環状自動車道～

補正予算事業費：34.33億円

1. 事業概要

国道475号東海環状自動車道は、名古屋市を中心
に半径30～40km圏に位置する豊田・瀬戸・岐阜・四
日市等の諸都市を相互に連絡し、新東名・名神等と一
体となって、名古屋圏の環状道路を形成する延長約
160kmの一般国道の自動車専用道路です。

事業主体

国

事業期間

平成元年度～

全体事業費

約15,000億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

大野・神戸IC（仮称）～大垣西IC（仮称）間の用地
買収及び養老IC～県境（岐阜県・三重県）の調査設計
等を実施します。

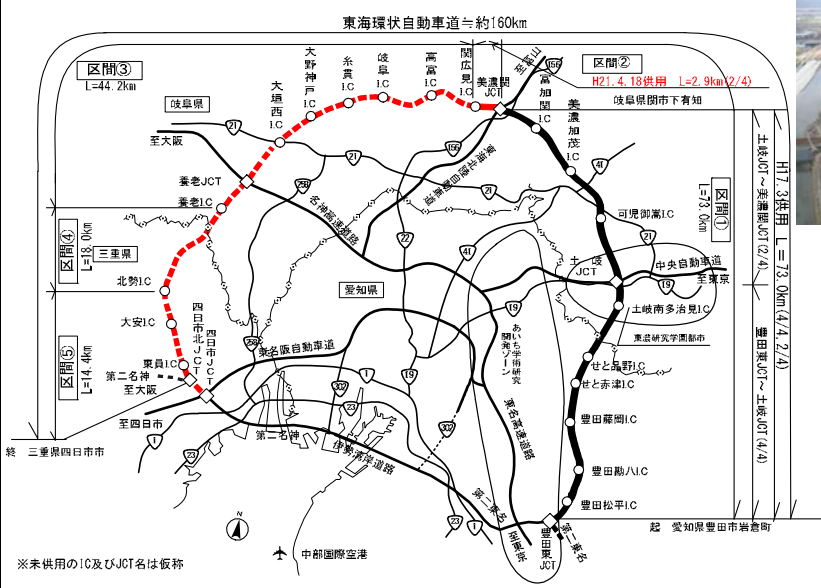
事業箇所

起点：愛知県豊田市

終点：三重県四日市市

3. 整備効果

当該道路の整備により、通過交通のバイパス、中京
都市圏への交通の分散導入により、交通渋滞の緩和が
期待されるとともに、東海北陸自動車道・新東名・新
名神など一体となった広域ネットワークを構築し、
観光地へのアクセス向上、緊急医療ネットワークの強
化など、地域の発展に大きな役割を果たします。



大垣西IC（仮称）～養老JCT（仮称）
工事状況

【道路部】

地域を支える道路ネットワーク機能の強化

～国道1号 伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路～

補正予算事業費：39億円

1. 事業概要

ひがじするがわんかんじょうどうろ
 国道 1 号東駿河湾環状道路は、高規格幹線道路「伊いず豆縦貫自動車道」の一部を構成するとともに、沼津・ぬまづ
じゅうかんじょうしやどう
みしま三島都市圏の環状道路として、交通の分散導入を図
 り、市街地内における交通混雑の緩和、ならびに災害
 時のネットワーク機能の強化などを目的とする一般国
 道の自動車専用道路です。

事業主体

玉

事業期間

昭和63年～

全体事業費

約2,200億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

今回の補正予算の充当により、^{みしま}三島市^{やた}谷田地区及び^{みしま}三島市^{だいば}大場地区の橋梁工事を実施します。

事業箇所

起点：静岡県沼津市岡宮しずおか ぬまづ おかのみや

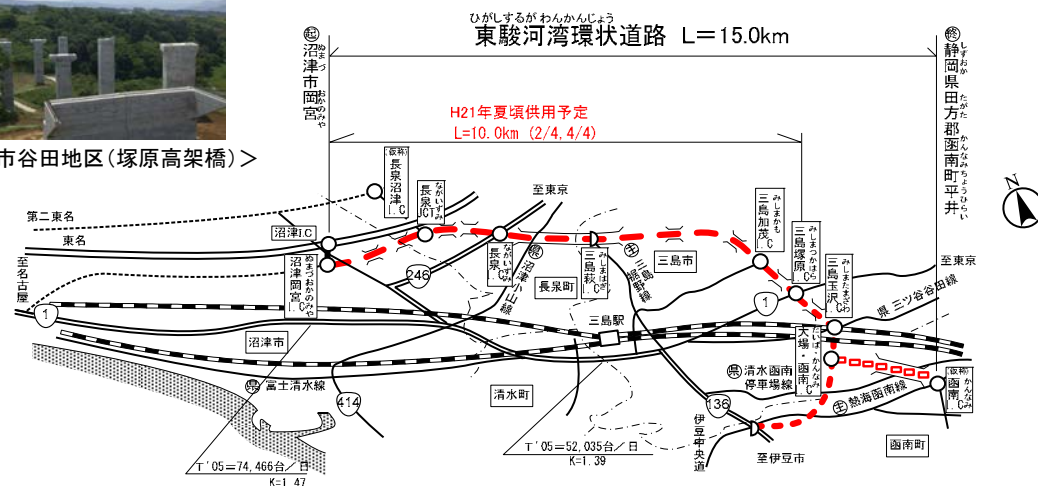
しずおか たがた かなみちようひらい
 終点：静岡県田方郡函南町平井

3. 整備効果

当該事業の整備により、伊豆地域の観光・物流などの広域交通と生活交通の混在を分離し、渋滞を緩和させるとともに、伊豆半島部への高速交通サービスの早期提供を図ります。



＜三島市谷田地区(塚原高架橋)＞



【道路部】

物流拠点のアクセス性を高める道路整備

～国道23号 名豊道路～

補正予算事業費:23.58億円

1. 事業概要

国道23号名豊道路は、名古屋市と豊橋市を結ぶ知立バイパス、岡崎バイパス、蒲郡バイパス、豊橋バイパス、豊橋東バイパスの5つのバイパスで構成され、一般国道1号及び23号の交通混雑の緩和と通過交通の円滑化を目的に計画された8市3町を通過する延長73kmの地域高規格道路です。

事業主体

国

事業期間

昭和47年度～

全体事業費

約4,700億円

事業箇所

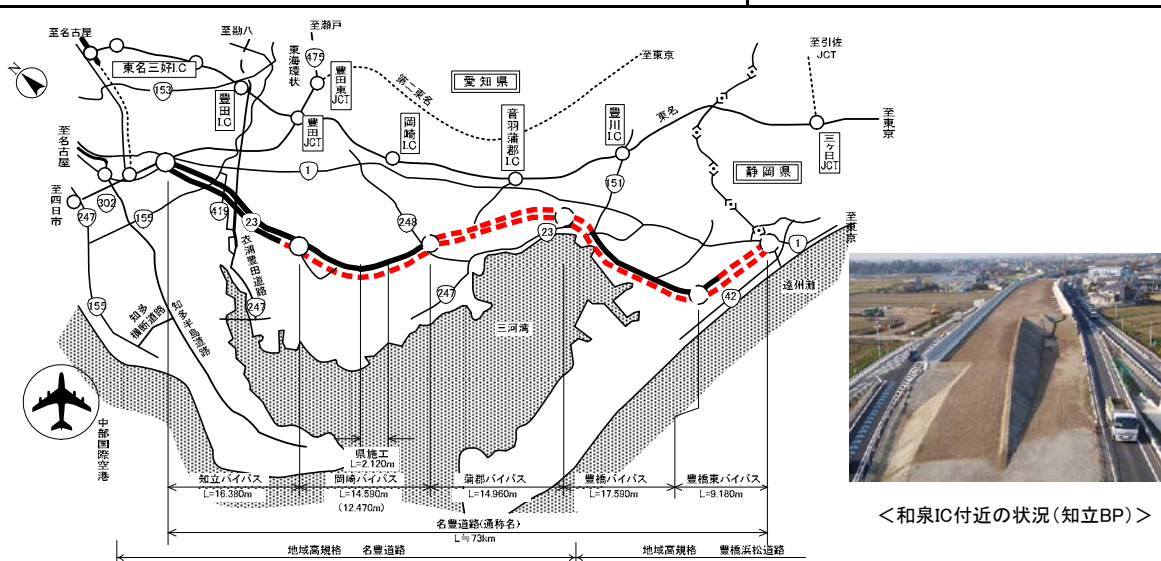
起点：愛知県豊橋市東細谷町
終点：愛知県豊明市阿野町

2. 平成21年度補正予算事業内容

知立バイパス（和泉IC～芦池IC）の立体化のための橋梁工事、改良工事などを実施するとともに、既供用の橋梁耐震補強工事などを実施します。

3. 整備効果

当該道路の整備により、通過交通のバイパス、交通の円滑化が図られ、現道23号の交通渋滞の緩和が期待されるとともに、高速交通サービスの早期提供を図ります。



【道路部】

地域を支える道路ネットワーク機能の強化

～国道1号 静清バイパス～

補正予算事業費：9.49億円

1. 事業概要

国道1号静清バイパスは、地域高規格道路「静岡東西道路」の一部を構成し、静岡市の環状道路の一部として、交通混雑の緩和、交通安全の確保、静清都市圏の発展の支援、災害時の緊急輸送道路の機能強化等を目的に計画された静岡市清水区興津東町から静岡市駿河区丸子二軒家に至る延長24.2kmの幹線道路です。

事業主体

国

事業期間

昭和43年度～

全体事業費

約3,000億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

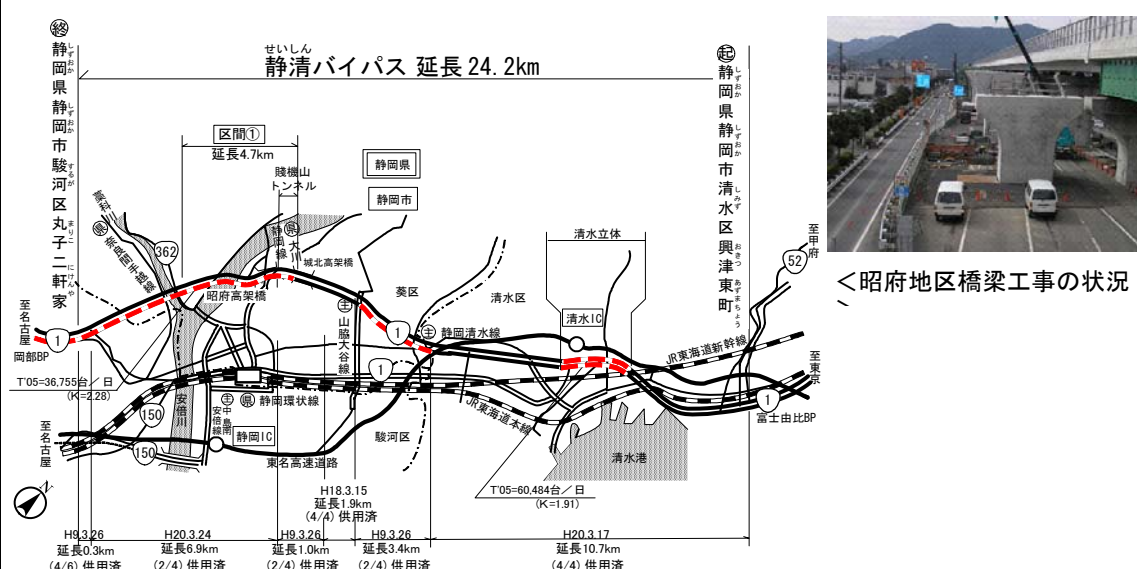
今回の補正予算により、唐瀬IC～羽鳥IC間において、4車立体化のための橋梁工事を実施します。

事業箇所

起点：静岡県静岡市清水区興津東町
終点：静岡市駿河区丸子二軒家

3. 整備効果

静清バイパス立体化により、交通の円滑化が図られ、国道1号の交通渋滞緩和が期待されるとともに、高速交通サービスの早期提供を図ります。



＜昭府地区橋梁工事の状況＞

駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力を強化

しみずこう しんおきつ 清水港 新興津地区

～国際海上コンテナターミナル(水深15m) 整備事業～

補正予算事業費：7.8億円

1. 事業概要

現在、大型コンテナ船に対応する岸壁の不足から潮待ち等の非効率な荷役・輸送を強いられている清水港において、新たに国際海上コンテナターミナルを整備するとともに、大規模地震への備えとして耐震強化を図ります。

事業主体

国

事業期間

平成20年度～27年度

全体事業費

約221億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

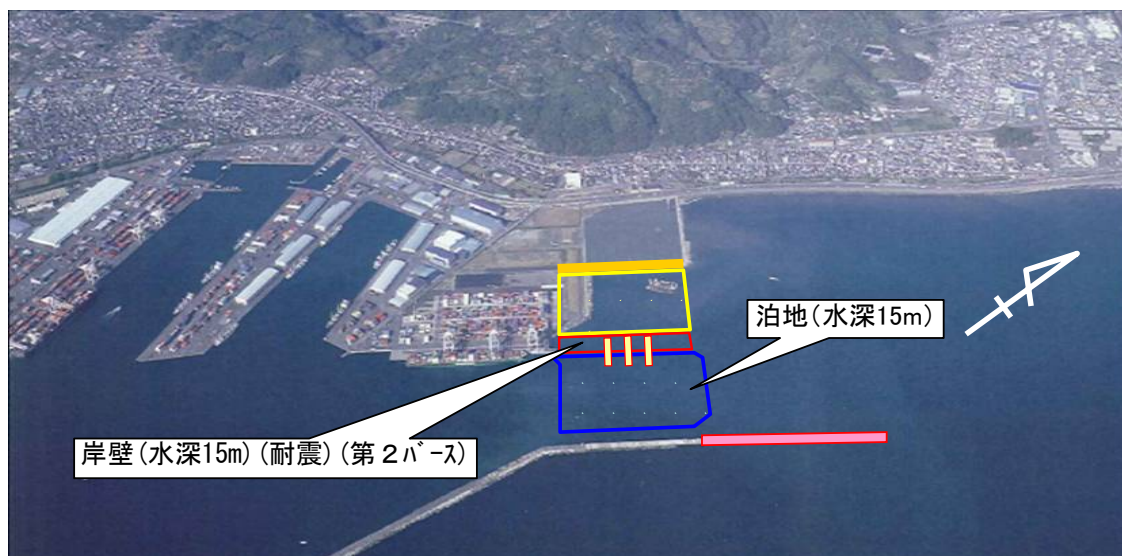
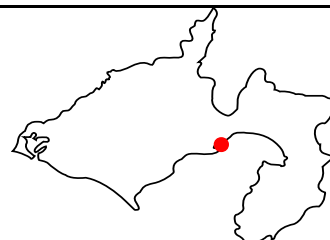
岸壁(水深15m)(耐震)(第2バース)及び泊地(水深15m)の整備を実施します。

事業箇所

しみずおかししみずく
静岡市清水区

3. 整備効果

今回の補正予算により、効率的な事業進捗が図れ、清水港のコンテナ取扱能力の向上による地域産業の国際競争力の強化の早期効果発現を目指します。



【港湾空港部】

【地域活性化等】

地域を支える道路ネットワーク機能の強化

～国道23号中勢道路～

補正予算事業費：20億円

1. 事業概要

国道23号中勢道路は、現道23号の三重県鈴鹿市北玉垣町から三重県松阪市小津町間の交通渋滞の緩和、交通安全の確保、「中勢北部サイエンスシティ」等の地域開発の支援、ならびに災害時のネットワーク機能の強化などを目的とする道路です。

事業主体

玉

事業期間

昭和59年度～

全体事業費

約 1, 9 0 0 億円

事業箇所

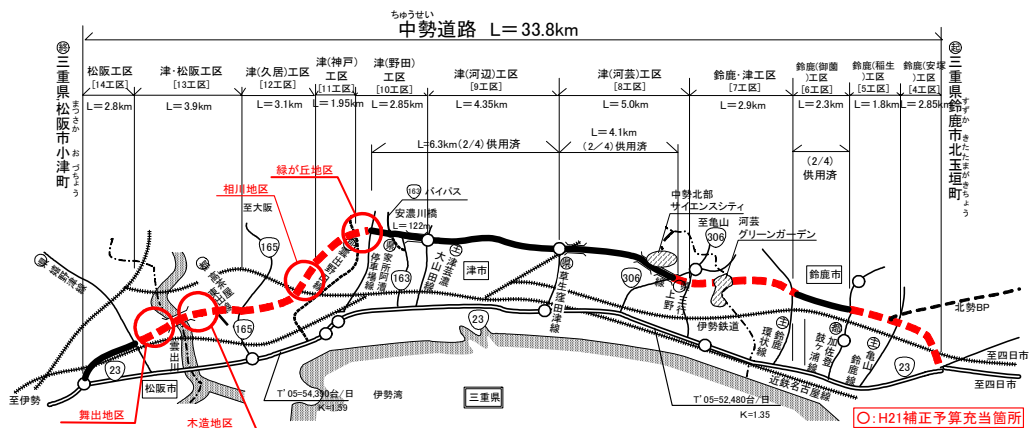
起点：三重県鈴鹿市北玉垣町
終点：三重県松阪市小津町

2. 平成21年度補正予算事業内容

今回の補正予算の充当により、[13工区]^{まいで}舞出地区・^{こづくり}木造地区、[12工区]^{あいかわ}相川地区、[10工区]^{みどりおか}緑が丘地区などにおいて、改良工事を実施します。

3. 整備効果

当該道路の整備により、現道23号の交通渋滞緩和が図られ、沿線へのアクセス性が向上し、地域開発等に寄与することが期待されるとともに、地震・災害時における円滑な避難・救援活動を支える道路ネットワーク機能の強化が図られます。



＜13工区舞出地区の状況＞



＜10工区緑ヶ丘地区の状況＞

【道路部】

【地域活性化等】

”恋人の聖地”を活かした賑わいのある親水空間を創出

～ 伊良湖港 伊良湖地区 観光交流拠点促進計画 ～

補正予算事業費：0.4億円

1. 事業概要

伊良湖港伊良湖地区において、海洋レクリエーションを通じた観光交流の促進、及び周辺観光施設等とのネットワークの強化による地域の振興を図るため、浮桟橋の整備や緑地・臨港道路の高質化改良を実施します。

また、魅力ある親水空間の形成を促進し、来訪者拡大を図るための提案事業を一体的に実施します。

事業主体

田原市、愛知県

事業期間

平成20年度～25年度

全体事業費

約5.2億円

事業箇所

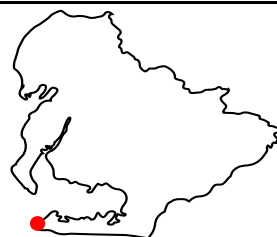
あいちけんたはらし
愛知県田原市

2. 平成21年度補正予算事業内容

伊良湖地区の遊歩道を実施します。

3. 整備効果

今回の補正予算で効率的に事業進捗が図れ、港周辺の交流人口の拡大、及び地域の活性化の早期効果発現を目指します。



■観光交流拠点(緑地)完成イメージ



■整備イメージ(情報提供施設・植栽)



■恋路ヶ浜(恋人の聖地)



■観光施設等との連携、回遊性の強化

■伊良湖港 観光交流ネットワークのイメージ

【港湾空港部】

【地域活性化等】

地域の汚水処理対策を推進します。

～鈴鹿市流域関連公共下水道事業～

補正予算事業費：5.0億円

1. 事業概要

下水道による処理人口普及率は（H19末）は、全国では72%に達しているが鈴鹿市では41%となっており、多くの未普及地域を抱えています。

このため、生活環境の改善のみならず、地域活性化を図るために、下水道による汚水処理の整備が求められています。

事業主体

鈴鹿市

事業期間

昭和63年度～
（平成7年度一部供用開始）

全体事業費

約2,500億円

事業箇所

みえけんすずかししろこちよう
三重県鈴鹿市白子町 地先 他

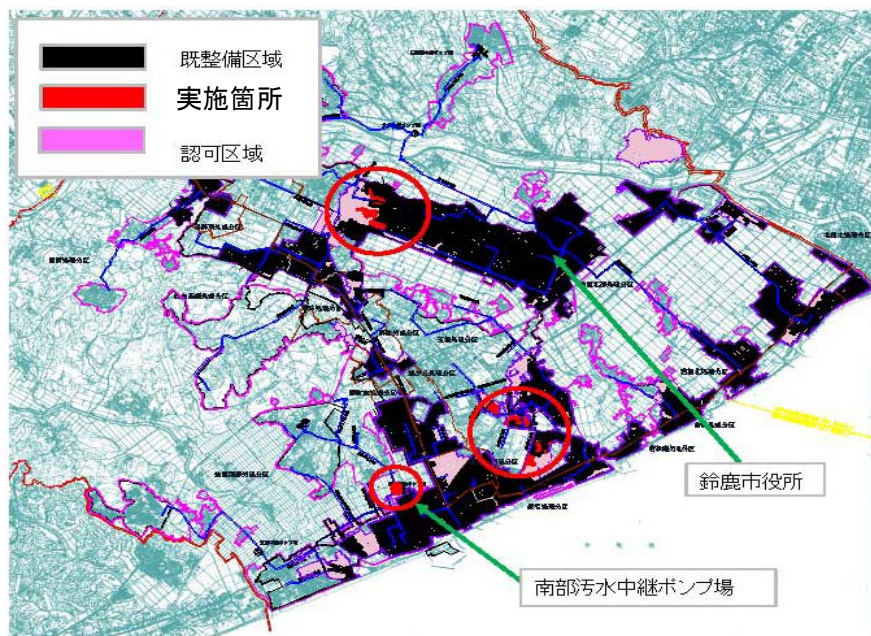
2. 平成21年度補正予算事業内容

下水道による汚水処理の普及を図るため、鈴鹿北部・玉垣・鈴鹿南部処理分区において下水管の布設を推進します。

（16ha, L=4,000m）

3. 整備効果

牧田・玉垣・白子地区における下水道の未普及の解消が促進され、地域活性化が図られます。



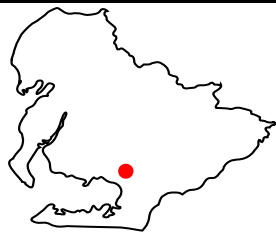
【建政部】

【地域活性化等】

三河地域を代表する地域性豊かな都市公園整備

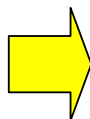
～^{ひがし み かわ}東三河ふるさと公園 整備事業～

補正予算事業費：2.0億円

1. 事業概要 東三河ふるさと公園は、計画地の持つ良好な自然環境を生かしつつ、県営公園として地域の核となり、三河地域を代表する地域性豊かな公園づくりを行っています。 また、本公園は山地に計画したため急峻な地形を有していることから、園路沿いに休憩所や小広場等を整備することにより、利用者の利便性・快適性の向上を図ります。	事業主体 愛知県
2. 平成21年度補正予算事業内容 東三河ふるさと公園において、園路沿いに残る未整備の広場について、休憩施設や小広場を整備します。	事業期間 平成7年度～
3. 整備効果 今回の補正予算により三河地方を代表する地域性豊かな公園として、地域の自然要素や歴史性を風景として表現している園路広場が完成します。	全体事業費 約277億円 事業箇所 あいちけんとよかわし 愛知県豊川市 



着手前の園路広場状況



完成後の園路広場イメージ

【安全・安心確保等】

天竜川の再度災害防止対策の推進

～^{てんりゅうがわ}天竜川河川激甚災害対策特別緊急事業（^{みのわちよう}箕輪町）～

補正予算事業費：2.0億円

1. 事業概要

平成18年7月豪雨により、諏訪湖周辺では2,541戸に及ぶ浸水、天竜川では堤防が決壊するなど、広い範囲で被害が生じたことから、再度災害防止のため、河道掘削や根固工等の整備を進めます。

事業主体

国

事業期間

平成18年度～平成22年度

全体事業費

約84億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

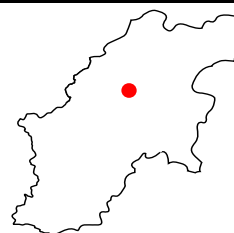
河道掘削及び根固工の整備を行います。

事業箇所

^{ながのけんみのわちよう}
長野県箕輪町

3. 整備効果

今回の補正予算により、河道掘削及び根固工の整備を促進させます。



— 補正予算



【河川部】

【安全・安心確保等】

櫛田川の高潮堤防整備の完成

～^{くしだがわ}櫛田川河川改修事業（^{たかす}高須地先）～

補正予算事業費：3.4億円

1. 事業概要

櫛田川河口部は、伊勢湾台風を契機に高潮堤防を整備しましたが、築造後約50年が経過し、老朽化が著しく、また、必要な高さ・断面ともに不足していることから、高潮堤防の整備を進めます。

事業主体

国

事業期間

平成14年度～平成21年度

全体事業費

約18億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

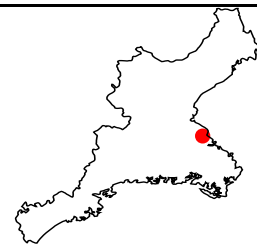
高潮堤防の整備を行います。

事業箇所

三重県^{まつざかし}松坂市

3. 整備効果

今回の補正予算により、櫛田川の高潮堤防の整備が完成します。



— 補正予算

【河川部】

西濃地域の洪水対策の推進

～横山^{よこやま}ダム再開発事業～

補正予算事業費：9.6億円

1. 事業概要

横山ダム再開発事業は、ダム貯水池の堆積土砂を掘削して洪水調節容量を回復するとともに、貯水池運用計画を変更することで洪水調節容量を増強し、揖斐川の治水安全度を向上させるものです。

事業主体

国

事業期間

平成22年度～平成23年度

全体事業費

約360億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

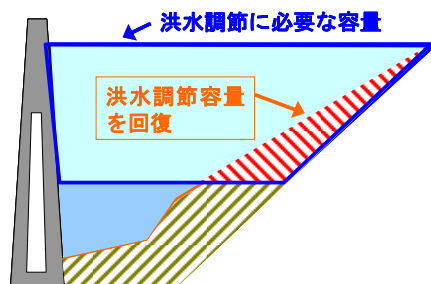
土砂掘削工事を実施します。

事業箇所

岐阜県揖斐郡揖斐川町

3. 整備効果

平成21年の補正予算を充当し、掘削工事を推進することにより、早期に横山ダムの洪水調節効果を発現させることができます。



■容量回復イメージ図



■掘削状況写真



■堆砂状況写真

【河川部】

【安全・安心確保等】

老朽化した海岸堤防の補強を完成

～直轄海岸保全施設整備事業 富士海岸（吉原工区）～

補正予算事業費：5.7億円

1. 事業概要

富士海岸は、巨大な波浪が減衰することなく来襲するため過去幾度となく高潮災害に見舞われています。このため、高潮対策として海岸堤防を整備してきましたが、老朽化が進行していることから堤防補強を実施します。

事業主体

国

事業期間

平成21年度

全体事業費

約8億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

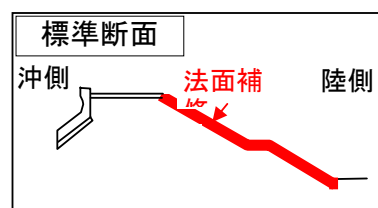
海岸堤防の補強を実施します。

事業箇所

しずおかけん ふじし
静岡県富士市

3. 整備効果

今回の補正予算により、堤防補強を完成させます。



堤防裏法面の劣化状況



【河川部】

【安全・安心確保等】

上流域からの流出土砂を防ぎ、土砂災害を防止

～^{からさわさぼう}唐沢砂防えん堤^{てい} 直轄砂防事業～

補正予算事業費：4.0億円

1. 事業概要

藤沢川には過去からの流出土砂が不安定な状態で堆積しています。また、下流域には地域の生活や観光に利用されている国道152号や国道361号及び伊那市高藤町の市街地が存在します。本事業において、藤沢川上流域からの流出土砂を捕捉し、下流域の民家、交通施設、観光資源等、保全対象の災害を防ぐこと及び河床の堆積土砂の再移動防止を目的として、藤沢川砂防林内に唐沢砂防えん堤の整備を実施します。

事業主体

国

事業期間

平成10年度～22年度

全体事業費

約44億円

事業箇所

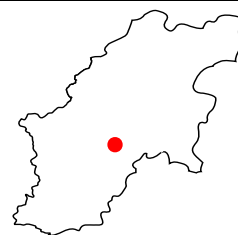
ながのけんいなし
長野県伊那市

2. 平成21年度補正予算事業内容

唐沢砂防えん堤を整備します。

3. 整備効果

今回の補正予算により、土砂流出抑制効果を早期に発揮し、土砂災害に対する安全性の向上を図ります。



周辺環境、氾濫区域、保全対象位置



唐沢砂防えん堤 施工箇所



過去の被災状況(昭和57年 伊那市高遠町)

【河川部】

【安全・安心確保等】

H20. 8月末豪雨対応 床上浸水の解消

～^{うらべがわ}占部川 床上浸水対策特別緊急事業～

補正予算事業費：2. 1 億円

1. 事業概要

占部川は、近年の都市化の進展もあり、主に内水による浸水被害が多発しています。特に平成20年8月末豪雨では、床上浸水388戸、床下浸水280戸となるなど甚大な被害が発生しました。このため占部川においては、平成21年度から床上浸水対策特別緊急事業により早期の床上浸水の解消を目指すものです。

事業主体

岡崎市

事業期間

平成21年度～25年度

全体事業費

約60億円

事業箇所

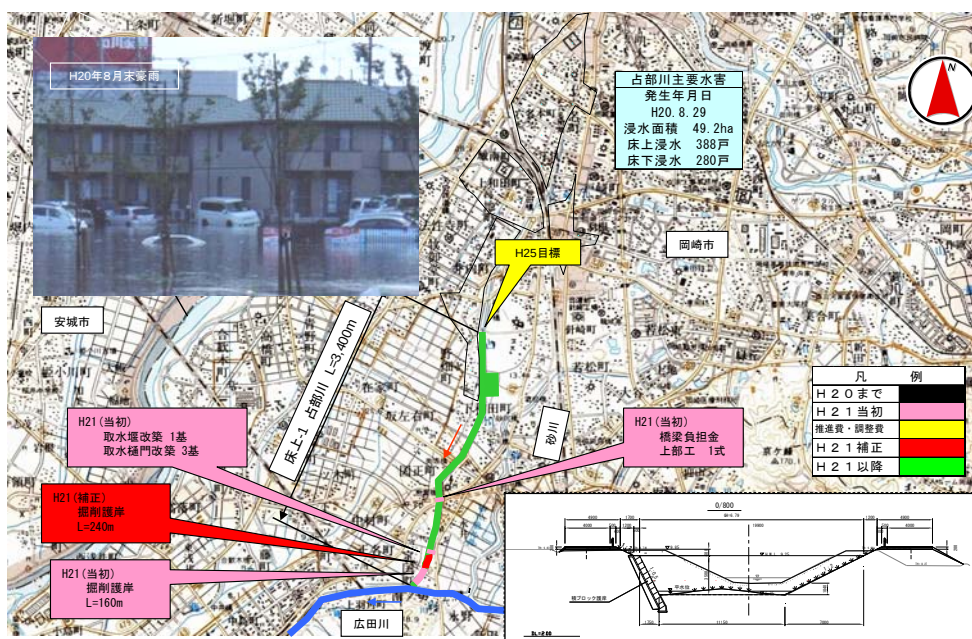
おかしきし
愛知県岡崎市

2. 平成21年度補正予算事業内容

掘削護岸工 L=240mを実施します。

3. 整備効果

本年度当初予算で既設取水堰（0k500）を改築するため、0k600付近の治水ネック地点まで河道改修を行うことが可能となります。そのため、補正予算を充当し、ネック地点までの河道改修を行うことにより、最大のネック地点の流下能力を増加させることができ、治水安全度が向上します。



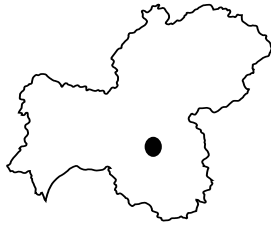
【河川部】

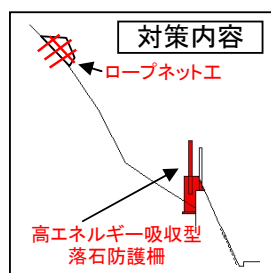
【安全・安心確保等】

安全で信頼性の高い道路ネットワークの確保

～国道41号下呂市金山町中切法面对策～

補正予算事業費：2.5億円

1. 事業概要 国道41号における^{げろしかやまちよなかぎり}下呂市金山町中切～^{げろしさんばら}下呂市三原区間（L=17.9km）は事前通行規制区間となっており、大雨により通行止めを実施した場合、緊急輸送道路が分断され、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたしています。 当事業は、事前通行規制区間内においてH18防災総点検により落石・崩落等の発生の危険のある「要対策」として位置付けられた箇所において、事前通行規制区間解除に向け、防災対策を実施するものです。	事業主体 国 事業期間 平成21年度 全体事業費 約2.5億円
2. 平成21年度補正予算事業内容 今回の補正予算の充当により、金山町中切地区において、浮石・転石のロープネット工による発生源対策及び高エネルギー吸収型落石防護柵の設置による対策を実施します。	事業箇所 ^{ぎふけんげろしかやまちよなかぎり}岐阜県下呂市金山町中切
3. 整備効果 今回の補正予算により、下呂市金山町中切～下呂市三原区間（L=17.9km）の事前通行規制区間内の要対策箇所40箇所の内、3箇所の対策を実施。早期の事前通行規制区間解除を図ります。	



全景(写真)



詳細(写真)

【道路部】

【安全・安心確保等】

安全で信頼性の高い道路ネットワークの確保

～国道19号^{かたひらばし}片平橋 橋梁補修～

補正予算事業費：1億円

1. 事業概要

国道19号は、愛知県名古屋市を起点とし長野県長野市に至る延長約270kmの主要幹線道路です。

^{かたひらばし}片平橋は、長野県塩尻市^{しおじりしにえかわ}贅川に昭和39年（1964年）に架設され、45年が経過しており、橋梁定期点検を実施したところ、下部工・支承及び塗装等の損傷・劣化が確認されていることから、早急な補修を実施するものです。

事業主体

国

事業期間

平成21年度

全体事業費

約1億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

今回の補正予算の充当により、国道19号^{かたひらばし}片平橋において橋梁補修（塗装、支承防錆処理など）を実施します。

事業箇所

ながのけんし^{しおじりしにえかわ}長野県塩尻市贅川

3. 整備効果

今回の補正予算により、橋梁補修を実施し、橋梁の長寿命化を図るとともに道路ネットワークの信頼性の向上を早期に図るものです。



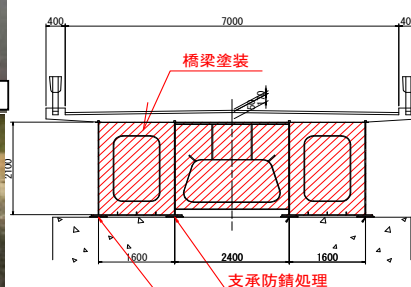
位置図



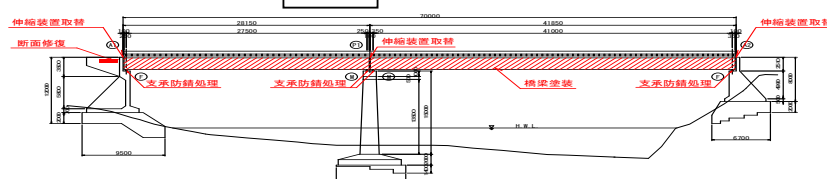
腐食状況



断面図



側面図



【道路部】

【安全・安心確保等】

快適・安全な走行性の確保 飛騨地域の活性化を図ります

～国道41号 戸市登坂車線～

補正予算事業費：3.0億円

1. 事業概要

国道41号の当該区間は平均縦断勾配が5%を超え、大型車混入率も高く（41%）、大型車の速度低下による走行車両の安全性、快適性が損なわれています。さらに、冬期における積雪が多く、大型車のスタックによる通行止めが頻繁に発生しており、地域医療や地域経済への影響もあることから地元からも雪に強い道づくりへ強い要望があります。そのため、交通の円滑化を図るため登坂車線を設置するものです。

事業主体

国

事業期間

平成17年度～23年度

全体事業費

約20億円

事業箇所

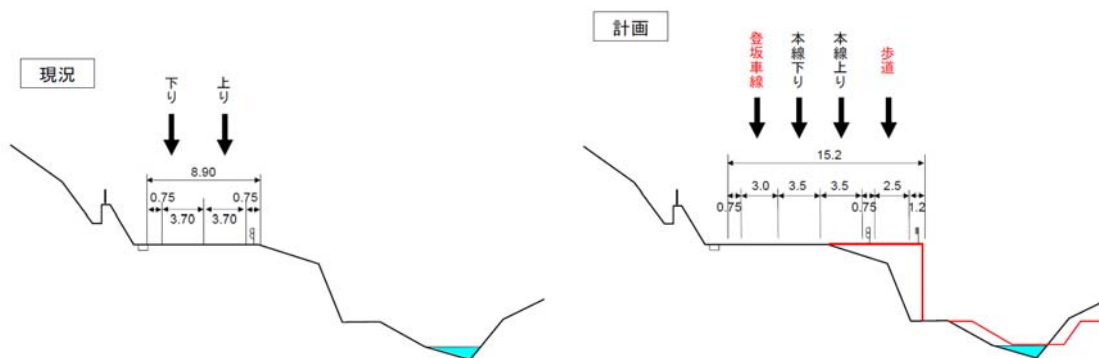
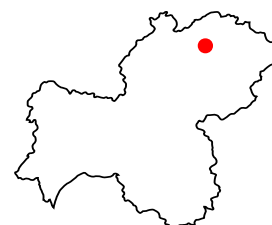
岐阜県飛騨市古川町 戸市

2. 平成21年度補正予算事業内容

登坂車線工事を推進します。

3. 整備効果

本事業の実施により、登坂車線が整備され、走行車両の安全性を高めるとともに、冬期の大型車のスタックによる通交止めの減少が図られます。



【道路部】

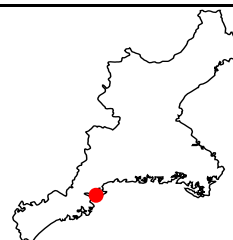
【安全・安心確保等】

東紀州地域の安全・安心を確保

～おわ せ こう は や し ま ち尾鷲港林町地区国内物流ターミナル整備事業～

補正予算事業費：1.5億円

1. 事業概要 「東海地震防災対策強化地域」及び「東南海・南海地震防災対策推進地域」に指定されている尾鷲港林町地区においては、背後地域への緊急物資等の輸送ルートの確保及び臨海部における防災拠点としての役割が望まれています。このことから、平成19年度より既存施設の老朽化対策とあわせ、切迫する大規模地震に対応した耐震改良を実施しています。	事業主体 三重県
	事業期間 平成19年度～23年度
	全体事業費 約10億円
2. 平成21年度補正予算事業内容 岸壁(水深5.5m)(改良)(耐震)の本体工を実施します。	事業箇所 みえけんおわ せ し 三重県尾鷲市
	3. 整備効果 今回の補正予算により、効率的な事業進捗が図れ、東紀州地域の安全・安心の確保の早期効果発現を目指します。



【港湾空港部】

【安全・安心確保等】

荒天時の避難船舶の安全を確保

しもだこうしもだ ～下田港下田地区防波堤整備事業～

補正予算事業費：１１．４億円

1. 事業概要

下田地区において、荒天時の避難船舶の安全を確保するため、平成30年度の完成を目標に防波堤を整備します。また、近い将来予想される大規模地震に対して背後の住民、財産を守る効果が期待されます。

事業主体

国

事業期間

昭和５５年度～平成３０年度

全体事業費

約５５０億円

2. 平成２１年度補正予算事業内容

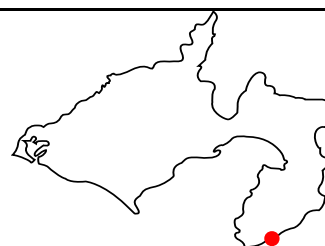
防波堤のケーソン製作・据付等を実施します。

事業箇所

しずおかけんしもだし
静岡県下田市

3. 整備効果

今回の補正予算で効率的に事業進捗が図れ、船舶の避難泊地の早期確保を目指します。



【港湾空港部】

【安全・安心確保等】

安心・安全で豊かな社会づくりの推進

～下田運輸総合庁舎など2施設 バリアフリー改修事業～

補正予算事業費：1.9億円

1. 事業概要

窓口業務を行う官署が入居する官庁施設において、官庁施設を利用する者の安全を確保するため、エレベーター設備の改修を実施します。

事業主体

国

事業期間

平成21年度

全体事業費

約1.9億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

下田運輸総合庁舎

建物概要：鉄筋コンクリート造 5階建て

延べ面積 2,117 m²

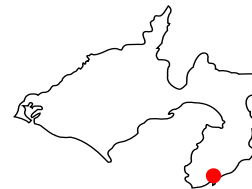
バリアフリー改修事業

事業箇所

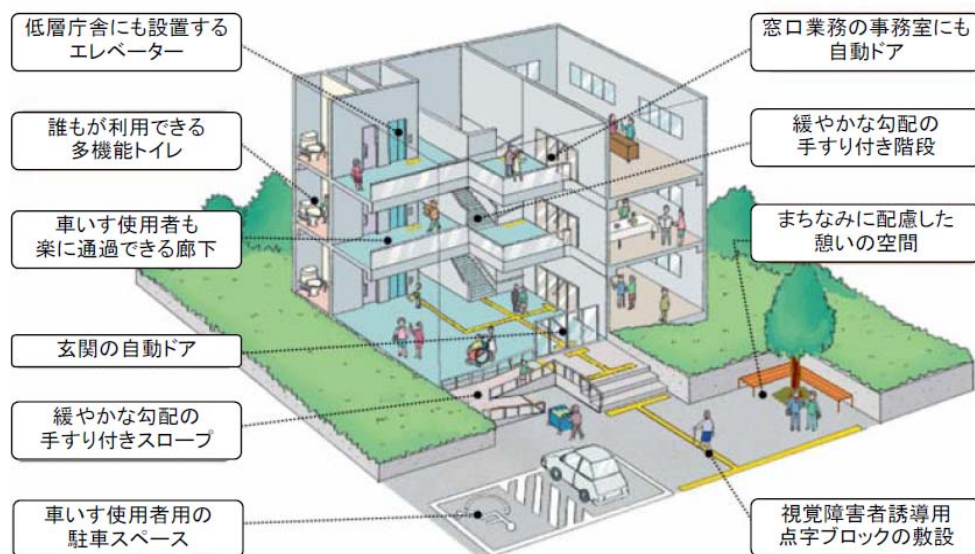
しずおかけんもだし ちょうめ
静岡県下田市3丁目18-23

3. 整備効果

今回の補正予算を活用して、バリアフリー改修を実施することにより、施設の障壁を除去するための改善を行い、高齢者、障害者等を含む全ての人が利用しやすい官庁施設の整備をより一層推進できます。



バリアフリー改修のイメージ図

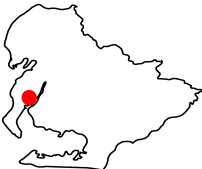


【営繕部】

【低炭素対応等】

地球環境時代に対応した暮らしづくりの推進 ～半田地方合同庁舎など3施設 太陽光発電導入事業～

補正予算事業費：0.5億円

1. 事業概要 我が国における低炭素社会の実現に資するため、政府の実行計画に基づき実施している合同庁舎への太陽光発電の導入について、計画を前倒し実施します。	事業主体 国
2. 平成21年度補正予算事業内容 半田地方合同庁舎 建物概要：鉄筋コンクリート造 3階建て 延べ面積 1,797 m² 太陽光発電の導入	事業期間 平成21年度 全体事業費 約0.5億円 事業箇所 愛知県半田市宮路町200-3
3. 整備効果 今回の補正予算を活用して、太陽光発電を導入することにより、二酸化炭素排出量の削減が図られる等、地球温暖化の抑制に寄与することができます。	

グリーン改修のイメージ図



【営繕部】

【低炭素対応等】

環境負荷低減を積極的に推進

～道の駅において太陽光発電施設を設置～

きほうちょう
「紀宝町ウミガメ公園」

補正予算事業費：約0.5億円

1. 事業概要

地球温暖化防止、CO₂排出量の削減等に向けた取組を強化する必要がある中で、自動車交通から排出されるCO₂等温室効果ガス削減の占める割合は非常に高く、道路事業分野では様々な取組により自然環境負荷の低減を図る必要があります。

道の駅を利用した太陽光発電施設の設置により、情報提供施設およびトイレ等の電力を賄うとともに、今後、道路事業において利用する電力等のエネルギー低減を図るものです。

事業主体

国

事業期間

平成21年度

全体事業費

約0.5億円

2. 平成21年度補正予算事業内容

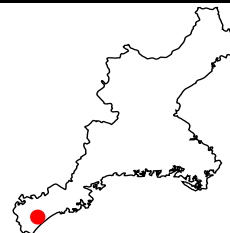
太陽光発電施設の設計および工事を推進します。

事業箇所

みえけん みなみむろぐん きほうちょう いだ
三重県 南牟婁郡 紀宝町 井田

3. 整備効果

今回の補正予算により、道路情報提供施設およびトイレで必要な電力が概ね太陽光発電により賄うことが可能となり、地球温暖化防止、CO₂排出量の削減に寄与します。



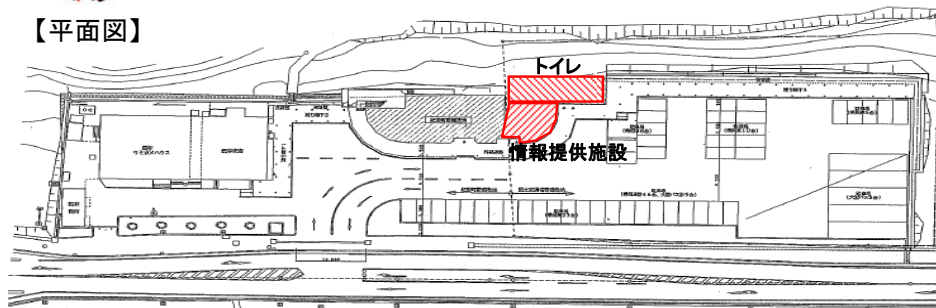
【位置図】



【現況写真】



【平面図】



【道路部】

5. 平成21年度補正予算 県別主要事業箇所一覧表

i. 県別代表事業箇所一覧表 (国等が実施する事業)

	岐 阜 県	静 岡 県	愛 知 県	三 重 県	長 野 県
治水 関係	●揖斐川堤防整備【1.0 億円】 ●長良川河道掘削【3.0 億円】 ●横山ダム再開発事業【9.6 億円】 ●庄内川豊岡地区地域連携事業 【0.5 億円】完了 ●高地谷第1砂防えん堤【1.2 億円】	●安倍川護岸整備【3.9 億円】 ●菊川河道掘削【2.0 億円】 ●天竜川下流左岸地区地域連携事業 【1.4 億円】完了 ●大ザレ護岸工【3.2 億円】 ●千束第4砂防えん堤【1.0 億円】	●庄内川河道掘削【2.1 億円】 ●庄内川高潮堤防整備【1.0 億円】 ●揖斐川堤防整備【1.5 億円】 ●矢作ダム堰堤改良事業【5.5 億円】	●揖斐川堤防整備【4.0 億円】 ●鈴鹿川高潮堤防整備【3.3 億円】 ●櫛田川高潮堤防整備【3.4 億円】 ●宮川伊勢地区地域連携事業【2.8 億円】 ●木曽川下流自然再生事業【2.5 億円】	●天竜川堤防整備【2.0 億円】 ●天竜川上流自然再生事業【3.8 億円】 ●唐沢砂防えん堤【4.0 億円】 ●滑川第2砂防えん堤【1.3 億円】
道路 関係	●中部縦貫自動車道 158号高山清見道路【2.1 億円】 ●東海環状自動車道【34.3 億円】 ●岐阜南部横断ハイウェイ 21号岐大バイパス【2.7 億円】 21号坂祝バイパス【1.1 億円】 ●41号戸市登坂車線【3.0 億円】 ●19号虎渓大橋耐震補強【2.5 億円】 ●41号下呂市金山町中切地区防災対策 【2.5 億円】	●伊豆縦貫自動車道 1号東駿河湾環状道路【39.0 億円】 414号天城北道路【2.4 億円】 ●三遠南信自動車道 474号三遠道路【1.0 億円】 ●静岡東西道路 1号静岡バイパス【9.5 億円】	●近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島） 【8.0 億円】新規 ●302号名古屋環状Ⅱ号線【33.4 億円】 ●23号名古屋道【23.6 億円】	●近畿自動車道紀勢線【18.6 億円】 尾鷲北IC(仮称)～紀伊長島IC(仮称) ●42号熊野尾鷲道路【25.0 億円】 ●23号中勢道路【20.0 億円】 ●23号宮川大橋橋梁補修【4.4 億円】 ●42号熊野市佐田坂地区防災対策【2.1 億円】	●19号片平橋橋梁補修【1.0 億円】
港湾 関係		●清水港〔新興津〕国際海上コンテナミナル (水深15m)第2バース【7.8 億円】 ●田子の浦港〔中央〕多目的国際ターミナル (水深12m)【5.8 億円】 ●御前崎港〔女岩〕防波堤【1.8 億円】 ●下田港〔下田〕防波堤【11.4 億円】			
海岸 関係		●富士海岸海岸保全施設整備事業【21.5 億円】 ●駿河海岸海岸保全施設整備事業【13.0 億円】		●伊勢湾西南海岸海岸保全施設整備事業 【11.1 億円】 ●津松阪港海岸ふるさと海岸整備事業 【5.6 億円】	
営繕 関係		●下田運輸総合庁舎等バリアフリー改修 【1.9 億円】	●半田地方合同庁舎等（太陽光発電導入） 【0.5 億円】		

ii. 県別代表事業箇所一覧表（地方公共団体等が実施する事業）

	岐 阜 県	静 岡 県	愛 知 県	三 重 県
都市 住宅 関係	●中津川駅周辺地区 【まちづくり交付金：中津川市 0.2 億円】（国費） ●山県市公共下水道事業【山県市 2.8 億円】 ●住宅・建築物安全ストック形成事業【県】	●裾野駅西土地地区画整理事業【裾野市 0.7 億円】 ●本市場大淵線（青葉町工区）【富士市 0.16 億円】 ●遠州鉄道線【浜松市 1.0 億円】 ●丸子池田線（八幡工区）【静岡市 2.0 億円】 ●新居地区 【まちづくり交付金：新居町 0.15 億円】（国費） ●浜松市公共下水道事業【浜松市 6.5 億円】	●安城南明治第一土地地区画整理事業【安城市 0.6 億円】 ●下之一色南部土地地区画整理事業【名古屋市中区 0.1 億円】 ●東三河ふるさと公園【県 2.0 億円】 ●名古屋市安全安心事業【名古屋市 2.0 億円】 ●名古屋市公共下水道事業【名古屋市 9.5 億円】	●佐田浜・岩崎周辺地区 【まちづくり交付金：鳥羽市 0.6 億円】（国費） ●三重県安全安心事業【県 0.6 億円】 ●鈴鹿市公共下水道事業【鈴鹿市 5.0 億円】
治水 関係	●泥川広域河川改修事業【県 1.2 億円】 ●荒田川総合流域防災事業【県 2.6 億円】 ●明ヶ谷通常砂防事業【県 1.0 億円】	●太田川広域河川改修事業【県 1.2 億円】 ●巴川総合治水対策特定河川事業【県 14.7 億円】 ●安良里坂本川通常砂防事業【県 0.4 億円】	●広田川（占部川工区）床上浸水対策特別緊急事業 【県 2.1 億円】 ●新川（青木川放水路）総合治水対策特定河川事業 【県 8.0 億円】 ●折平川通常砂防事業【県 0.30 億円】	●椋川総合流域防災事業【県 1.0 億円】 ●相川広域河川改修事業【県 3.0 億円】 ●西之貝戸川支川通常砂防事業【県 0.4 億円】
道路 関係	●国道 256 号金山下呂道路【県 1.0 億円】 ●（主）岐阜関ヶ原線 片山・梅谷【県 1.6 億円】 ●岐阜市加納西地区（交通安全）【県 1.0 億円】	●国道 136 号函南函南～三島バイパス【県 5.7 億円】 ●（主）島田吉田線（仮称）大井川新橋【県 3.0 億円】 ●清水町徳倉地区（交通安全）【県 2.2 億円】 ●国道 362 号羽鳥・安西拡幅【静岡市 3.8 億円】 ●（一）藤枝静岡線 橋梁耐震補強【静岡市 1.5 億円】 ●（主）浜松環状線【浜松市 1.2 億円】	●国道 473 号岡崎～額田バイパス【県 3.0 億円】 ●（主）豊田安城線 安城工区【県 3.0 億円】 ●（主）安城碧南線（交通安全）【県 1.5 億円】 ●（市）名古屋第二環状線 橋梁補修【名古屋市 1.0 億円】 ●栄・東山地区（交通安全）【名古屋市 0.58 億円】	●国道 167 号第二伊勢道路【県 3.0 億円】 ●（主）伊勢松阪線【県 1.0 億円】 ●交通安全施設整備県内全域地区【県 1.5 億円】
港湾 関係		●清水港[新興津]緑地【県 2.0 億円】 ●清水港[新興津]いきいき交流みなとまちづくり 【静岡市・静岡県 2.9 億円】（みなと振興交付金） ●田子の浦港[港内]公害防止対策事業【県 5.0 億円】 ●田子の浦港[港口]緑地【県 1.0 億円】 ●下田港[外ヶ岡]小型船溜り【県 1.6 億円】	●伊良湖港[伊良湖]観光交流拠点促進計画 【田原市、県 0.4 億円】（みなと振興交付金）	●津松阪港[大口]国内物流ターミナル【県 3.0 億円】 ●尾鷲港[林町]岸壁（水深 5.5m）（改良）（耐震） 【県 1.5 億円】
海岸 関係		●御前崎海岸高潮対策事業【県 0.2 億円】 ●沼津海岸高潮対策事業【県 0.3 億円】 ●榛原海岸海岸環境事業【県 0.3 億円】 ●清水海岸高潮対策事業【県 0.7 億円】 ●土肥海岸高潮対策事業【県 0.3 億円】	●真野海岸高潮対策事業【県 0.9 億円】 ●豊橋海岸高潮対策事業【県 5.6 億円】 ●西尾海岸高潮対策事業【県 1.3 億円】	●宇治山田港侵食対策事業【県 0.5 億円】 ●長島地区海岸高潮対策事業【県 0.5 億円】 ●鵜方浦地区海岸高潮対策事業【県 0.2 億円】